

様式集

(1) 施設の位置図〈任意様式〉

施設位置図には下記内容を表示して下さい。

- 施設名称 /
- 方位 /
- 縮尺 / S1:10,000 を標準とします。
- 敷地の範囲 / 敷地の範囲をハッチ（斜線）で記入して下さい。
- 敷地の地名・地番 /
- 寸法・数量の表示 /
- 敷地の面積 /

(2) 緑化施設計画平面図〈任意様式〉

緑化施設計画平面図には下記内容を表示して下さい。

- 図面の縮尺 / 図面の縮尺は 1:500 を標準とします。
- 方位 /
- 敷地の境界線 / 太線や一点鎖線などでわかりやすく表示して下さい。
- 建築物の配置 / 新たに整備する樹木と地被植物、その他の施設を彩色するなどわかりやすく表示して下さい。
- 既存樹木の活用状況 / 既存樹を活用する際は、新たに整備する樹木と区別がつくように彩色するなど、わかりやすく表示してください。区別が付きにくい場合は、別図を作成してください。
- 寸法・数量の表示 /
- 立・断面図の位置 / 立・断面図を作成する場合には、その位置を表示して下さい。（図中の A、a など）

(3) 緑化面積求積図

緑化面積求積図は、緑化施設計画平面図をベースに作成し、下記内容を表示して下さい。

- 図面の縮尺 / 図面の縮尺は 1:500 を標準とします。
- 敷地の境界線 / 太線や一点鎖線などでわかりやすく表示して下さい。
- 緑化面積の対象寸 / 緑化面積の対象となる樹木などの範囲をわかりやすく表示となる樹木などの範囲として下さい。なお既存の緑化施設と新たに整備する緑化施設を区別する必要はありません。
- 寸法・面積の表示 / 例（37・38ページ参照）にならって算出のもととなっている寸法と面積を記入して下さい。計算式については、整備計画を確認する上で重要となりますので可能な限り記入して下さい。
- 面積算出表 / 面積算出表を記入または別紙で添付してください。

(4) 緑化計画協議書

様式-1

緑化計画協議書

文書番号
平成 年 月 日

土木部 公園水辺課長 様

課長

「新潟市公共施設緑化ガイドライン」に基づき、緑化計画について協議を行います。

1 緑化施設を整備する公共施設の敷地の位置及び面積

施設の名称	〇〇地区コミュニティセンター				
公共施設区分 (当該区分を○で囲む)	庁舎	文化施設	環境衛生施設	コミュニティ施設	保健施設
	福祉施設	医療施設	教育施設	公園・緑地	道路
地名	新潟市〇〇区〇〇 地内				
敷地面積	9,500 m ²				

2 整備する緑化施設の概要、規模及び配置

整備コンセプト	当コミュニティセンターは、主に〇〇区〇〇地区の市民活動を支援するとともに、緑あふれる地域の拠点づくりを念頭に計画された。整備コンセプトは、“緑に囲まれた、うるおいある地域拠点”として整理されており、緑を前面に押し出した地域住民の要望を踏まえたものとなっている。	
整備する緑化施設の概要及び規模	高木エリア※1	694 m ² 60本
	中低木エリア	431.1 m ²
	地被類等	1,389.2 m ²
	緑化面積合計※2	2,514.3 m ²
	緑化率 (敷地面積に対する緑化面積の割合)	26.5 % 緑化面積÷敷地面積×100
高木率 (緑化面積に対する高木の合計水平面積の割合)	27.6 % ※1÷※2×100	
配置	緑化施設計画平面図のとおり	

3 緑化施設の整備の実施時期（今後の予定）

	計画時期
実施設計の予定時期	平成〇〇年〇〇月
整備の着手の予定時期	平成〇〇年〇〇月
整備の完了の予定時期	平成〇〇年〇〇月

4 連絡先

〇〇課 担当 〇〇 tel 〇〇〇〇

(5) 緑化設計確認書

様式-2

緑化設計確認書（実施・変更）

文書番号
平成 年 月 日

土木部 公園水辺課長 様

課長

「新潟市公共施設緑化ガイドライン」に基づき、緑化設計について確認を行います。

1 緑化施設を整備する公共施設の敷地の位置及び面積

施設の名称	〇〇地区コミュニティセンター				
公共施設区分 (当該区分を〇で囲む)	庁舎	文化施設	環境衛生施設	コミュニティ施設	保健施設
	福祉施設	医療施設	教育施設	公園・緑地	道路
地名	新潟市〇〇区〇〇 地内				
敷地面積	9,500 m ²				

2 整備する緑化施設の概要、規模及び配置

整備する緑化施設の概要及び規模	高木	694 m ²	69	本
	中低木	431.1 m ²		
	地被類	1,389.2 m ²		
配置	緑化施設計画平面図のとおり			

3 既存樹木の活用状況

既存の緑化施設の概要及び規模	高木	0 本
	中低木	0 m ²
	地被類	0 m ²
位置	緑化施設計画平面図のとおり	

4 緑化施設の面積及び敷地面積に対する緑化施設の面積の割合

	実施設計時	変更時
緑化面積	2,514.3 m ²	m ²
緑化率 (敷地面積に対する緑化面積の割合)	26.5%	%
高木率 (緑化面積に対する高木の合計水平面積の割合)	27.6%	%

5 緑化施設整備の実施時期（今後の予定）

	実施設計時	変更時
整備の着手の予定時期	平成〇〇年〇〇月	
整備の完了の予定時期	平成〇〇年〇〇月	

6 連絡先

〇〇課 担当 〇〇 tel 〇〇〇〇

(6) 緑化面積算出表

面積算出表は例にならって、一般地表部、建築物、構造物ごとに集計して下さい。

面積算出表（例）※この例は37・38ページ「緑化率の積算例」を参考とし記載したものです

様式-3

緑化面積算出表（実施・変更）

■一般地表部の緑化面積

記号	計算式	面積 (m ²)	備考
①	生垣植栽：樹高 1.0m (列植栽→鉛直投影面積)	115.0 m ²	
②	駐車場緑化 (シバ) (面植栽→水平投影面積)	432.0 m ²	
③	駐車場緑化 (単独植栽→水平投影面積)	21.0 m ²	
④	駐車場緑化 (シバ) (面植栽→水平投影面積)	357.0 m ²	
⑤	一般地表部緑化 (低木) (面植栽→水平投影面積)	85.0 m ²	
⑥	一般地表部緑化 (面植栽) (面植栽→水平投影面積)	329.5 m ²	
⑦	一般地表部緑化 (高木) (単独植栽→水平投影面積)	15.0 m ²	
⑧	一般地表部緑化 (高木) (単独植栽→水平投影面積)	15.0 m ²	
⑨	一般地表部緑化 (面植栽→水平投影面積)	219.8 m ²	
⑩	コンテナ植栽 (面植栽→水平投影面積)	3.0 m ²	
⑪	一般地表部緑化 (面植栽→水平投影面積)	265.0 m ²	
⑫	一般地表部緑化 (高木) (単独植栽→水平投影面積)	69.0 m ²	
⑬	一般地表部緑化 (高木) (単独植栽→水平投影面積)	24.0 m ²	
⑭	一般地表部緑化 (低木・シバ) (面植栽→水平投影面積)	84.0 m ²	
合計		2,034.3 m ²	

■屋上部の緑化面積

記号	計算式	面積 (m ²)	備考
⑮	屋上緑化 (面植栽→水平投影面積)	450.0 m ²	
合計		450.0 m ²	

■壁面部の緑化面積

記号	計算式	面積 (m ²)	備考
⑯	壁面緑化 (緑化補助資材付き) (列植栽→鉛直投影面積)	30.0 m ²	
合計		30.0 m ²	

■緑化面積 合計

2,514.3 m²

■高木の設置数

植栽時の樹高	円柱形・円錐形	卵形・球形・不整形	枝垂形
H=3.0	45 本	18 本	本
H=4.0	2 本	2 本	本
H=5.0	本	2 本	本
その他	本	本	本

参考文献

- ・平成 19 年度 新潟市みどりの基本計画策定業務委託報告書 新潟市
- ・平成 19 年度 都市公園利用実態調査報告書 国土交通省都市・地域整備局公園緑地課
- ・平成 20 年度 第 35 回 市政世論調査 新潟市
- ・造園施工管理 技術編 (社)日本公園緑地協会
- ・北陸の緑化技術指針 北陸地域の緑化研究委員会
- ・緑の都市再生ガイドブック (財)都市緑化技術開発機構
- ・公園緑地のマネジメント 中橋文夫
- ・防災公園技術ハンドブック 公害対策技術同友会
- ・都市空間を多彩に創造する屋上緑化 & 壁面緑化 講談社
- ・屋上緑化の Q&A 財団法人都市緑化技術開発機構
- ・壁面緑化の Q&A 財団法人都市緑化技術開発機構
- ・屋上緑化のすべてがわかる本 山田広之 環境緑化新聞社
- ・緑の情報シート 社団法人道路緑化保全協会
- ・樹木緑化ガイドブック 財団法人建設物価調査会
- ・ヒトと森林 - 森林の環境調節作用 只木良也・吉良竜夫編 共立出版
- ・近自然工学 新しい川・道・まちづくり 山脇正俊 信山社サイテック
- ・屋上・壁面緑化技術のてびき (財)都市緑化技術開発機構 大蔵省印刷局
- ・緑化・植栽マニュアル 中島宏 財団法人経済調査会
- ・生物多様性緑化ハンドブック 小林達明・倉本宣 地人書館
- ・新・緑のデザイン図鑑 山崎誠子 エクスナレッジ

新潟市公共施設緑化ガイドライン【運用版】

平成 22 年●月策定

平成 22 年●月発行

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1

TEL.025-226-3065 (直通) FAX.025-222-7324

E-mail koen@city.niigata.lg.jp

URL <http://www.city.niigata.jp/>